

- ◇年末年始の業務・ごみ収集……………2・3面
- ◇福祉に関する計画素案への意見募集……………4面
- ◇財政事情を公表……………5面
- ◇環境まちづくりフォーラムを開催……………7面
- ◇消防出初式を開催……………7面
- ◇保健だより……………8面

●発行(毎月10・25日) / 西宮市役所:〒662-8567 六湛寺町10-3 ☎0798-35-3151(代表) ●ホームページ <http://www.nishi.or.jp/>  
 ●編集/総合企画局市長室広報課 ☎0798-35-3400 ✉vo\_kouhou@nishi.or.jp ●携帯サイト「ふるむ西宮」<http://www.nishi.or.jp/i/>



### 大学交流センター開設10周年

# 西宮で広がる 大学パワー

西宮市は10の大学・短期大学を有する「大学・学生のまち」です。市は、平成13年にアクタ西宮東館内に西宮市大学交流センターを開設し、これらの大学などで構成する西宮市大学交流協議会とともに、「大学間の交流」「大学と地域社会・市民との交流」を進めてきました。このたび開設10周年を迎え、なお一層大学と連携を深め、学生の力を生かした魅力あるまちづくりに取り組みます。

問合せは西宮市大学交流センター(0798・69・3155…月曜休み)へ。

## NCPが活躍中 若い感性やアイデア生かす

昨年、西宮市大学交流協議会内に大学連携学生プロジェクトチーム「NCP」(Nishi-nomiya College Project team)が設置されました。NCPは、市内の10大学・



NCPの会議で意見を出し合う学生たち

短期大学から推薦された学生で構成されており、大学生の立場から市の事業への提案や、イベントの企画・運営などを行っています。

留学生が参加する国際交流パーティーの企画をはじめ、7月には東日本大震災の復興支援として、学生や市民30



西宮から被災地に思いを届けました

00人以上から集めた応援メッセージを東北大学学生ボランティア組織に託し、11月には河野昌弘市長と意見交換を行うなど、活動は多岐にわたります。今後も、学生の若い力を地域課題の解決やまちづくりなどにさまざまな場面で生かしていくように、市は学生たちの活動をサポートしていきます。

## 市民の学習ニーズに応える

市民の皆さんの高度な学習ニーズに応えるため、年間12回にわたって「インターカレッジ西宮」を開催しています。これは市民を対象に、各大学の教員が歴史や心理学など多彩なテーマで講義を行うもの

です。また、市内の大学・短期大学に通う学生が大学の枠を超えて学び、単位を取得できる「共通単位講座(単位互換履修制度)」に、昨年から市民聴講枠を設け、市民と大学との交流を図っています。



市内大学・短期大学の特色ある授業を展開する「インターカレッジ西宮」

## 広がる地域との連携

地域と連携した大学独自の取り組みも増えてきています。関西学院大学では、学生が地域住民とともに地域の景観形成に取り組んでいます。大学が地域を教育のフィールドとして活用することで、特色ある実践的な教育ができることも、学生が地域に関心をもちきっかけとなります。

武庫川女子大学では、地域の社会福祉機関や医療機関、企業と連携して、高齢者の栄養状態の改善や生きがいづくりを目的とした支援活動を行っています。地域の高齢者と交流をもつことは、学生にとっても貴重な経験です。

また、そのほかの大学でもさまざまな地域連携の取り組みが広がっています。

### 1月28日 アミティホール 記念シンポジウムの 参加者募集

市は、西宮市大学交流センター開設10周年記念シンポジウムを開催します。テーマは「大学を核としたまちづくり・人づくり」カレッジタウン西宮の可能性。大和ハウス工業代表取締役副会長・村

上健治さんによる基調講演や、NCPの学生も参加するパネルディスカッション、事例発表などを行います。手話通訳・要約筆記あり。皆さんぜひご参加ください。参加費無料。定員あり。

託児あり(定員あり。要申込)。  
**【日時・会場】** 来年1月28日(土)午後1時から市民会館アミティホール

**【申込】** 往復ハガキに参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号・託児希望の有無を書き、西宮市大学交流センター(〒663-8035北口町1-2)へ。\*市のホームページ(楽しむ・学ぶ)大学交流)からの申込みも可

### 市長からのメッセージ カレッジタウンのさらなる推進



河野昌弘市長

市は、大学との連携・協働により魅力あるまちづくりを進める「カレッジタウン西宮」構想を推進しています。

大学は学びの場としてだけでなく、魅力あるまちづくりを進めていくうえで貴重な資源と考えて

います。学生のエネルギーと感性をまちづくりに役立てていくことは、地域の活性化につながるとともに、学生にとっては実社会を舞台とした貴重な経験と知識が得られる場となります。

今後も大学交流センターを拠点に、大学と市民・地域・産業界との連携を一層深め、全国に誇れる個性豊かなカレッジタウンの創造に努めていきます。

次号は1月1日号(配布は12月29・30日)

【配布についての問合せ】西宮市シルバー人材センター(0120・72・4833…午前9時~午後5時。年末は30日まで、年始は4日から受付)



全国大会に出場する市立西宮高校サッカー部の皆さん。全力プレーで全国の強豪に挑みます

## 全国高校サッカー 市立西宮が 初出場

市立西宮高校が、兵庫県高等学校サッカー選手権大会で優勝し、12月30日に開幕する「全国高等学校サッカー選手権大会」に兵庫県代表として出場します。初戦となる2回戦は来年1月2日に行われ、山梨学院大学附属高校と対戦します。市立西宮高校では、今年度、女子バスケットボールや「科学の甲子園」でも全国大会出場を果たすなど、文武にわたる活躍が続いています。

問合せは市立西宮高校(0798・74・6711)へ。